

にしごう

村山市立西郷小学校
学校だより No11

文責：校長 佐藤 淳
令和8年2月27日発行

冬を楽しむ！

1年生雪遊び

1年生のみなさんは、雪がたくさん積もった日に、グラウンドバックネットの裏にある小高い丘で雪遊びをしました。

なるべく遠くまで行けるように斜面を踏み固めたり、助走をつけたりする工夫もみられ、歓声を上げながら何度も何度も滑り降りる姿がとても印象的でした。遊びを通して体力もつけることができたとも思います。



縦割り班で雪だるま作り

2月10日(火)の4校時に冬の縦割り班遊びが行われました。今年「雪だるま作り」に挑戦です。制限時間は20分で、木の枝や色のついたゼリーカップ、スプレーなどを使い各班ごとに工夫を凝らした雪だるま作りに挑戦しました。小さな雪玉をみんなで力を合わせて大きくし、

そして土台となる雪玉の上に積み上げていきます。1年生から6年生までが自然と手を差し伸べながら協力する姿は本当に素晴らしいものでした。また、何体も作って合体させていく班や、どんどん高く積み上げていく班など、子ども達の想像力にも感心したところです。そうしてとてもユニークな雪だるまが10体できあがりしました。



本は楽しい！～読み聞かせ～

図書委員会企画

1月23日(金)のロング昼休みに図書委員のみなさんが紙芝居や大型絵本の読み聞かせをしました。聞いている人みんなが笑顔になる読み聞かせで、図書委員のみなさんもとても満足していました。



先生シャッフル読み聞かせ

1月28日(水)の1時間目は、担任の先生とは別の先生から読み聞かせをしてもらいました。1年生は6年担任の廣野先生、2年生は4年担任の菅原先生、3年生は5年担任の滝口先生、4年生は2年担任の杉原先生、5年生は3年担任の永瀬先生、6年生は図書の梅津先生が担当しました。いつもと違う先生からの読み聞かせを楽しみにしていた子ども達。お話の世界に浸っている姿が印象的でした。



原爆の恐ろしさを深く学んできました



1月28日(水)に、6年生のみなさんが、楯岡小、袖崎小の6年生といっしょに楯岡小学校体育館で行われた「被爆体験伝承者講演会」に参加し、新庄市出身の被爆体験伝承者の星川 雅(まさし)氏から原爆が投下された時の様



子や放射線被害、そして戦争をなくすために必要なことなどについての話を聞きました。その中で、原爆で亡くなった人の数は14万人で、原爆が落とされた中心部の温度は100万度もあり、太陽の6000度とは比べものにならないほどの高熱で、中心部から2.6kmも離れた家で遊んでいた子どもが大やけどをしたことを当時の写真を見ながら教えてもらいました。また、原爆が投下される前までの戦時下の話として、食料やすべてのものが兵隊優先で生活が次第に苦しくなり、かぼちゃ5個だけで1日を過ごす日が3年間も続いたという話に驚きました。そして最後に、星川さんから「まちがっていると思うことは、まちがっているという勇気を持って言える大人になってほしい。」という熱いメッセージを受け取ってきました。

新人生一日入学

1月30日(金)に、新人生一日入学(入学説明会)が行われました。来年度は9名の1年生が入学します。子ども達は、保護者と離れ1年教室で活動しました。読み聞かせやお絵描きの他、自分で選んでぬり絵か折り紙に挑戦しました。予定していた45分があつという間に過ぎるほど集中して取り組むことができ、とても素晴らしかったです。4月の入学式がとても楽しみです。



今年度最後の授業参観日

2月6日(金)は今年度最後の授業参観日でした。大雪の中にもかかわらず、保護者の皆様からご来校いただき、子供たちの授業を通して一年間の成長を見てもらうことができました。各学年では、友達の考えや話を聞き、自分の考えを深めながら学習する姿や、お家の方にできるようになったこと等を伝える活動がありました。1年生は、算数の「かたちづくり」の学習を、2年生は、自分たちの成長を振り返る活動を、3年生は自分達が考えた三角形を3つのグループに分ける学習を見てもらいました。4年生は、「二分の一人式」で自分ができるようになったことや将来の夢について発表し、5年生は、6年生を送る会のリハーサルの様子を見てもらって保護者からアドバイスをもらう活動を、6年生は、お家の人への感謝の会を開き、これまでの自分の成長を支えてもらった家族への感謝の気持ちを伝え、涙、涙の感動的な会となりました。どの学年も、友達と関わり合いながら学習している姿がとても立派でした。



子供たちの活躍!! おめでとう!!

☆税に関する絵はがきコンクール

公益社団法人村山法人会 女性部会長賞

6年 助野 葵さん 板垣 くるみさん 川田 結衣さん



学校評価アンケート結果から

今年度の学校経営の重点として3つの柱を設定しました。1つ目は「安心・安全」、2つ目は「学び」、3つ目が「地域」です。このうち、1つ目と2つ目の重点について、12月上旬に実施した学校評価アンケート結果から、今年度の取り組みの成果と課題についてお知らせします。

A「そう思う」 B「少しそう思う」 C「あまり思わない」 D「まったく思わない」

1 「安心・安全」にかかわって

☆「わたしは、学校に来るのが楽しい。」

児童 A:66.7% B:25.9% C:5.0% D:2.4%

保護者 A:58.2% B:30.9% C:8.6% D:4.3%

Aと答えた児童の過去3年間の推移 R5 50.0%⇒ R6 56.0%⇒ R7 66.7%



☆「先生は、困っていることについて解決しようとしてくれる。」

児童 A:79.0% B:19.8% C:1.2% D:0%

保護者 A:60.0% B:25.5% C:12.7% D:1.8%

Aと答えた児童の過去3年間の推移 R5 72.0%⇒ R6 85.0%⇒ R7 79.0%



☆「わたしは、友達と助け合い、協力して、よりよい生活をしようとしている。」

児童 A:69.1% B:28.4% C:2.5% D:0%

保護者 A:61.8% B:34.5% C:3.7% D:0%

Aと答えた児童の過去3年間の推移 R5 45.0%⇒ R6 60.0%⇒ R7 69.1%

2 「学び」にかかわって

☆「先生は、わかりやすい授業をしている。」

児童 A:87.7% B:11.1% C:1.2% D:0%

保護者 A:69.1% B:29.1% C:1.8% D:0%

Aと答えた児童の過去3年間の推移 R5 79.0%⇒ R6 85.0%⇒ R7 87.7%



☆「わたしは、自分の考えを言ったり書いたりすることができる。」

児童 A:53.1% B:34.6% C:9.9% D:2.4%

保護者 A:36.4% B:41.8% C:21.8% D:0%

Aと答えた児童の過去3年間の推移 R5 35.0%⇒ R6 44.0%⇒ R7 53.1%



<令和7年度スローガン> 「自分(たち)で考え、決め、行動する西郷小」

☆「わたしは、めあてをもって学校行事、学級活動、児童会活動などに取り組んでいる。」

児童 A:64.2% B:27.2% C:8.6% D:1.2%

保護者 A:45.5% B:40.0% C:12.7% D:1.8%

Aと答えた児童の過去3年間の推移 R5 51.0%⇒ R6 65.0%⇒ R7 64.2%

以上のことから、まず授業について、児童の約9割、保護者の約7割が「分かりやすい」と回答し、高い評価をいただいたことは何よりの成果だと感じています。学校での教育活動の中心は授業であり、授業を通して子どもを育てることが教師の仕事です。来年度は市教委委嘱の公開授業発表を控えていますが、毎日の授業によりいっそうの自信を持って取り組みます。課題としては、子ども達が友達と関わり合いながら、学校生活を楽しく送れるように、また、授業の中で自分の考えを言ったり書いたりすることができるよう、さらに努力していかなければならないことだと考えます。

